

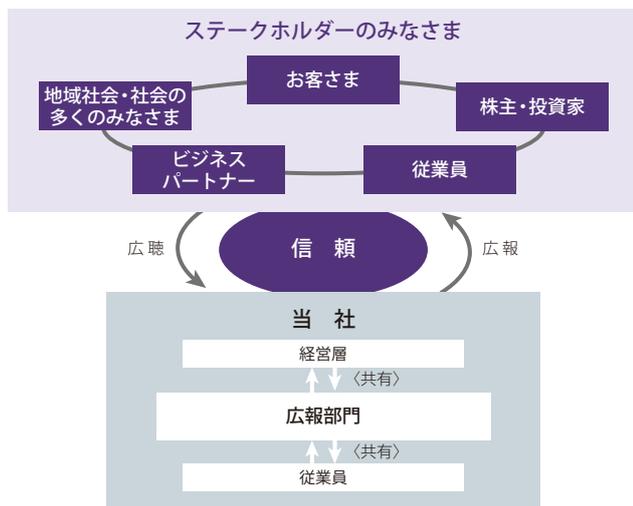
透明性の高い 開かれた事業活動

関西電力グループは、事業活動に社会の声を的確に反映させるとともに、適時的確な情報公開・発信や、社会のみなさまとのコミュニケーションの一層の推進により、事業運営における公正さを確保し、社会に対する説明責任を誠実に果たすことを通じて、透明性の高い開かれた事業活動を行います。

ステークホルダーのみなさまとのコミュニケーションを充実

社会のみなさまの声を事業活動に反映

広報・広聴活動を通して、ステークホルダーのみなさまに適時的確に情報発信をおこない、当社事業にご理解をいただくとともに、頂戴したご意見やご要望について、経営層や従業員と共有を図り、事業活動に反映させることで、信頼を賜ることができるよう努めています。また、このような活動を通じて、原子力発電をはじめとする当社事業への理解獲得を図るとともに、ブランドステートメント「power with heart」に込めた想いのもと、透明性の高い開かれた事業活動を展開していきます。



株主、投資家のみなさまへの情報発信

株主、投資家のみなさまへの公平で迅速な情報発信に努めています。国内や海外の機関投資家、個人投資家、公共団体など、多岐にわたる方々に対し、さまざまな方法で情報を提供しています。社長による「会社説明会」や、社長を含めた役員による国内外の「投資家訪問」を定期的を実施し、経営者自らが積極的に投資家のみなさまと対話を図るとともに、資本市場の声を経営にフィードバックするなど、双方向のコミュニケーションに努めています。

また、当社事業の概要や経営目標、財務データなども、当社ホームページなどを通じ、適時的確に発信しています。

WEB IR情報の詳細は… [関西電力 株主・投資家](#)

報道機関への対応

テレビや新聞が報じる情報は、ステークホルダーのみなさまの当社に対するご理解やイメージを大きく左右します。そこで、定例社長会見をはじめ、報道機関への情報発信を積極的に実施するとともに、報道機関からの取材にも迅速かつ的確に対応し、当社事業への理解促進を図っています。

5 透明性の高い開かれた事業活動

マスメディアを通じた情報発信

原子力発電やブランドステートメント「power with heart」に関する取組みをはじめ、当社グループの事業活動に関する情報をお客さまや社会のみなさまに適時的確にお伝えするため、さまざまなマスメディアを活用しています。

例えば、映像や音楽で分かりやすく情報をお伝えできるテレビCMや、比較的多くの情報をじっくりとご覧いただける新聞広告など、それぞれの媒体が持つ特長を活かした情報発信をおこない、当社事業への理解獲得を図っていきます。



Webを活用した情報発信

Web環境は日々変化しています。お客さまが必要とする情報と、当社がお伝えしたい情報のマッチングをさらに向上させていくために、デジタル技術などを活用しています。

ホームページでは、当社の安全に対する姿勢や思いをベースに、さまざまなコンテンツを充実させるとともに、ソーシャルメディアを活用した情報発信にも注力しています。

特に、台風や地震などの災害時には、ホームページとソーシャルメディアそれぞれの特性を活かし、お客さまに迅速に情報を発信できるよう取り組んでいます。今後もWebを活用し、より多くのお客さまとのコミュニケーションに努めていきます。

関西電力 公式SNS

- Facebook
- Twitter
- Instagram
- YouTube

エネルギーに関する理解活動

当社は、ステークホルダーのみなさまにエネルギーへの理解を深めていただくため、発電所見学会、出前教室、広報ツールの制作などに積極的に取り組んでいます。

発電所見学会では、VR(バーチャルリアリティ)を活用し、原子炉建屋内などを視覚的に体験できるようにするなどの取組みを進めています。

また、未来を担う子どもたちにエネルギーの重要性を伝えるため、当社従業員が講師として小・中学校などに何回「出前教室」も積極的に実施しています。

今後も、さまざまな機会を通じて、多様な方法により理解活動を展開することで、ステークホルダーのみなさまにエネルギーに関するご理解をいただけるよう努めていきます。

原子力発電に関する当社の情報発信について

当社の原子力発電所における安全性・信頼性向上に向けた取組みに関する情報を、テレビCM、新聞広告、ホームページ、広報誌などを通じてお伝えしています。

地域交流誌『越前若狭のふれあい』では、原子力や地域に関する情報を、福井県のみなさまにお届けしています。

今後も、原子力発電の信頼回復に向け、多様な方法で、積極的に情報を発信していきます。



越前若狭のふれあい

社内コミュニケーション

原子力発電など経営上の重要事項をはじめ、当社事業に関する情報や「power with heart」に関する取組みなどを、社内報や社内ポータル・テレビなどの媒体を通じて共有することで、従業員による「power with heart」の実践や、社内・グループ間のコミュニケーションの活性化に努めています。

今後の方針

当社は、総合エネルギー事業をはじめとする事業活動や原子力発電にご理解をいただき、信頼を賜るため、従業員一人ひとりの「フェイストゥフェイス」によるコミュニケーションに加え、マスメディアやWebなどあらゆる媒体を通じた適時的確な情報公開・発信に努めています。

2020年4月には送配電部門の分社化を控え、取り巻く環境は一層大きく変化することが予想されますが、エネルギーの安全・安定供給や、原子力発電所における安全性向上など、変わらぬ使命を果たすための取組みや、当社が新たに挑戦する取組みについて、引き続き、真摯にお伝えしていきます。

「power with heart」に込めた“まごころと熱意を込めたサービスで、お客さまや社会の『力』になりたい”との想いのもと、みなさまのご意見やご要望にしっかり耳を傾け、透明性の高い開かれた事業活動を継続することで、選ばれ続ける企業グループをめざしていきます。



関西電力株式会社
広報室長
池田 雅章